

『上代日本語表記論の構想』訂正

頁	行	誤	正
40	12	第6章	終章
51	24	「群」	「郡」
109	2	(しかも……議論が尽きている)	<削除>
137	1	漢字を表形態素文字である	「文字形態素論」
158	12	当時どのよう	当時どのように
175	下から 3	道を意を	道の意を
182	19	旅人 347 番の、	旅人の 347 番、
222	16	可能する	可能にする
255	1	表語表法	表語用法
278	下から 2	体系	大系
336	14	古代語の道しるべ	古代語のしるべ
337	2	内田賢徳・乾善彦編……	< 1 行すべて削除 >
337	3	その連続と不連続	その連続・不連続

訂正してお詫びいたします。 2021.3 著者／花鳥社